

浄化槽補助実績報告時チェックリスト

書類等		確認項目	チェック	
事前確認		① 全ての排水が浄化槽に接続され正常に機能しているか		
実績報告書		① 申請者の署名又は記名・押印はあるか		
		② 報告書の日付の記入があるか		
		③ 報告書の日付は事業完了から1ヶ月以内か		
		④ 交付決定日、番号の記入はあるか (無ければ交付指令簿で確認して記入してもらう)		
		⑤ 交付決定日以降の着工になっているか		
		⑥ 工期の変更は無い(交付指令簿で確認)		
		⑦ 工期の変更があった場合は変更届出書を提出		
		⑧ 事業完了年月日は工期内に収まっているか		
		⑨ 補助対象経費は税込みで記入されているか		
添付書類	1	保守点検、清掃、法定検査の契約書の写し(らくらく一括契約書)	① 名義は申請者と同一か、押印はあるか	
		② 契約日の記入はあるか		
		③ 保守、点検、法定検査業者の記名、押印はあるか		
	2	浄化槽チェックリスト	① 設置者氏名はあるか	
			② 全ての項目にチェックはあるか	
			③ 担当設備士の署名又は記名・押印はあるか	
			④ 証明した日付の記入があるか	
	3	使用開始報告書	① 報告者の記名はあるか	
			② 日付の記入はあるか	
			③ 使用開始日の記入はあるか	
	4	着工から完成までの施工状況写真	① 整備士が写っているか	
			② 必要写真はありますか(裏面をチェック)	
	5	平面図	① 浄化槽の位置、配管状況、放流先が確認できるか	
			② 柵の深さ、延長が確認できるか	
	6	請求書	① 請求者の住所・氏名の記入はあるか	
			② 補助額は記入されているか	
			③ 確定日、請求日は未記入か (請求書の日付は検査終了後の日付となるため未記入)	

◎ 事業完了から1ヶ月以内に実績報告書を提出する

◎ 実績報告提出から10日以内に完了検査を行う

◎ 検査予定日 月 日 午前・午後 時 分

申請者名

工事写真確認事項

	必要写真	浄化槽担当者確認事項	チェック
①	着工前	設備士が写っているか	
②	採掘工事	1.5m以上の深さの場合山留め工法を採用しているか (法面に必要勾配があるオープンカット工法なら不要)	
③	基礎砕石	深さ100ミリ以上で、転圧を行っているか	
④	捨てコン	50ミリ以上か	
⑤	基礎	D10-@200シングル鉄筋で150ミリの厚み もしくは厚さ100ミリ以上のPC板	
⑥	浄化槽本体	申請どおりの浄化槽か	
⑦	据付	水張りを行い、水平確認を行っているか	
⑧	埋め戻し	水締め、突き固めを行っているか	
⑨	上部スラブ	D10-@200シングル鉄筋で80～150ミリ程度の厚み	
		開口部に補強鉄筋はあるか	
⑩	かさ上げ	300ミリ以内か	
⑪	完成	完成状況が判るか、設備士が写っていることが望ましい	

◎ 受付時点で必要写真があるか確認する。

◎ 浄化槽担当者は写真の内容が基準に合致するか確認する。